

2013 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [金沢星稜大学] 担当教諭名 [清水和久] (1年清水基礎ゼミ 15名)
 交流相手国 [キルギス]
 海外学校名 [Bishkek Humanities University] 担当教諭名 [平野さやか(JICA)]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	1年基礎ゼミ	独自活動	10時間
	課外活動		6時間

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	輪で和
絵に込めたメッセージ	互いの国旗をベースとして、相手国の代表的な自然、建物、動物を描画した。キルギス人と日本人が手をとりあつての協力を表している。金沢市の風景として兼六園の琴路灯籠が描かれている。

日本での半分完成した作品



キルギスから送られてきた完成した壁画



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
基礎ゼミの独自活動として取り組んだ。キルギスという未知の国であったが、相手校の先生が日本人であったことと日本語を学ぶ学生であったので、交流がやりやすかった。これまでまったく身近でないキルギスがこの活動によって身近な国になった。学生は他のゼミではやっていないこの活動に大変満足していた。	<ul style="list-style-type: none"> ・週に1回のゼミなので、なかなか進まず、相手の学生と、SNSをつかった個人同士の交流を仕組んでもよかった。 ・次回チャンスがあれば、大学生なのでレポート交換や討論を仕組むなどもう少し踏み込んだ交流もおこないたい

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
4月にもう一つの星稜グループの作品とともに大学内で展示を行う	

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	7月	・アートマイルの説明 ・キルギスについてレポートの作成 ・TV 会議 キルギス在住の平野氏に質疑応答	・期待感の高まり ・建物、自然などキルギスのことを初めて知った ・相手が日本人の先生なのでキルギスについて様々な質問ができた	基礎ゼミ
情報収集	10月	・TV 会議で学生同士の自己紹介 ・自己紹介ビデオを作成し、youtube にアップ	・相手が日本を学んでいることもあって、とても盛り上がる	基礎ゼミ
テーマ検討	11月	・壁画の題材として日本の文化紹介レポートを作成 ・TV 会議で構成についての最終合意	・トキヤスカイツリーなど日本らしいものを考えて紹介した。 ・日本から案を国旗をデザインした案を提示、話し合いで片手の握手から両手の握手に変更した	基礎ゼミ
制作	12月	・クリスマス間近に壁画の描画 ・ごくろうさんパーティの実施	・寒い中で取り組み、1週間で完成 ・壁画の裏に書名を書きながら、お寿司屋さんで打ち上げをした。完成した作品に満足していた。	課外
鑑賞	4月	4月初めに返却されてきたので新学期の始まりとともに4月8日に鑑賞会を開く	互いの国の国旗をベースにうまく調和して絵が描かれていたことに対して感動していた。	課外

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	4	描いて欲しい内容を伝えるために地元の事を精力的に調べ、レポートを作成できた。
異文化の理解	A	5	キルギスについてのレポート作成した
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	A	4	TV 会議を3階実施できた。日本語と英語で話せた
情報活用能力 (情報収集・発信)	A	4	自文化異文化をネット調査できた
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	B	3	相手の学生と十分にコンタクトがとれなかったが、ゼミ内は協力してできた
協働する力 (役割分担・協力)	B	4	壁画を自発的に集まって課外で仕上げる事ができた
学習を追究する意欲	A	5	キルギスに対して興味関心を持てた
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	A	4	わかり安い構図を提案し同意できた
作品を鑑賞する力	A	3	実施 金沢について描かれていたものについて、感想をのべあった(琴路灯籠など)、スカイツリーなども大きく描かれていた